

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2024/06/24号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

レンジ内での動き続く

SPDR Gold Shares円建価格

ゴールドとドルインデックス



週初からゴールドは上昇を続けました。やはり2300ドルでは底堅い買いが存在し、水曜日の米国休日もはさんでゴールドは金曜日にとるまで上昇を続けました。ゴールドの高値は2367ドル。しかし金曜日のニューヨークでの発表のPMIが予想よりも好調な数字であったことが、金利下げの遠のきという発想から（いつもこんなことで動きますね。）ここまでの上げのすべてを削るような売りとなり、高値から2320ドルまで急落となりました。その結果一週間の終わりは週初より若干安いレベルとなりました。しかし円建てのゴールドは少し事情が違います。一週間の始まりは11800円でしたが、金曜日には12103円と5月20日につけた歴史的な高値である12263円に近づく動きとなりました。ドル建てゴールドの下げで円建ゴールドも11923円まで下げて終わりましたが、週初よりもそれでも100円以上高いレベルで終わりました。それはドル円が一週間を通して円安への動きを止めず、一週間の引け値は159.80銭とおそらく終値ベースでは1987年以來の円安レベルとなり、160円まであと20銭というところまで来ました。日銀はとりあえずこれまでのところ介入の姿勢は見せていません。4月下旬のドル売り介入から2か月経たぬ間に10兆円にも上る円買いドル売り介入の効果は消えてしまったということになります。為替介入はあくまでスムージングオペレーションであり、恒久的な効果はありません。やはりファンダメンタルズからの為替動きはファンダメンタルズが変わるしかその動きは変わらないのでしょうか。ゴールドはおそらく2300ドルから2350ドルというレンジを中心とした動きがしばらくは続くのでしょうか。円建てゴールドは為替次第ということになりそうですが、おそらく日銀の介入は急激な動きではない、このじわじわという動きには、入らず160円台へと円安がすすむのではないのでしょうか。ドル建てゴールドのレンジに対して円建てゴールドはふたたびじわじわと歴史的な高値に近づいていく動きになるのではないのでしょうか。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

先週のレポートでシルバーが30ドルを回復することも可能だと書きました。そして早くも前週シルバーは30ドルを越えて大きく上昇。しかし残念ながら金曜日のゴールド急落とともにシルバーも下げてふたたび30ドルを割り込みました。上海のプレミアムあがっており、ふたたび30ドルを超える可能性は大きいと言えるでしょう。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円



「プラチナの現状」

金曜日に急落したゴールドとシルバーと違いプラチナは下落せずしっかりのまま1000ドル近くで終わりました。円建ても円安の影響で5000円をこえて終わりました。少し明るい材料だと思います。



本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>

【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで

